

平成25年度 明石市特別職報酬等審議会

詳細資料(資料11-2)

財政健全化推進協議会会議資料(1~15頁)

市に裁量のある事業見直し(市民・市議会との意見交換対象事業)
見直し概要一覧

【資料2】

金額の単位は千円

No.は第1回協議会(H25.6.28)に提示した市に裁量のある事業(242事業)の通番

1 見直しを実施する事業

(1) 廃止する事業(段階的な廃止を含む)

No.	事務事業名	見直し概要	H26削減額	資料3頁
4	福祉ふれあい事業	H26 市や地域のイベントを活用して障害者授産物品の販売、活動発表の充実を図り、ふれあいフェスティバル廃止	3,700	1
26	老人憩の家設置運営事業	H26 賃借料皆減、H27 委託料半減、H28 事業廃止	3,691	1
163	観光市民トイレ助成事業	H26 ジェノバ補助廃止、H27 ステーションプラザ補助廃止、H29 魚の棚補助廃止	122	9

(2) 一部見直しを行う事業

No.	事務事業名	見直し概要	H26削減額	資料3頁
8	高齢者福祉(在宅福祉サービス推進)事業	H26 在宅保健医療福祉サービス講演会廃止	620	1
22	敬老月間推進(敬老会開催)事業	H26 市主催で地域へ委託から地域主催で市が助成へ移行。助成額は対象者1人あたり500円の積算を1校区あたり上限30万円程度に見直し	10,614	1
24	高年クラブ活動促進(高齢者スポーツ大会)事業	H26 県補助活用による市負担額削減	400	1
29	高齢者福祉サービス推進(はり・灸・マッサージ施術)事業	H26～75歳以上分は県補助金を活用。対象年齢を1年ごとに1歳ずつ、75歳まで段階的に引き上げ	7,789	2
31	高齢者ふれあい入浴事業	H26 浴場組合加盟浴場分:利用者負担100円を導入、龍の湯分:事業者負担200円導入	13,703	2
39	スポーツ等推進事業	H26 ふれあいサイクリング年2回→年1回の開催	150	3
65	公衆浴場助成事業	H26～浴場組合運営事業補助を段階的に削減し、事業補助に切り替え	689	4
66	地域医療一般事務事業	H26 医師会准看護高等専修学校運営補助2割削減、医師会・歯科医師会運営補助廃止	1,984	4
67	地域医療連携事業	H26 地域医療市民フォーラムを医師会等との共催で実施、がん医療対策会議に替わる医療機関中心の協議会等を設置により事業費削減	1,272	4
	各種がん検診事業(No.80～84)	H26 胸部検診・大腸がん検診の集団検診単価引き下げ、受診者の自己負担金額引き上げ	2,900	5
	各種乳幼児健康診査事業(No.88～90、93)	H26 健診業務従事者委託料単価の見直し	1,688	5
94	母子歯科健康診査事業	H26 親の健診に替えて妊婦健診を実施	-2,089	6
	スポーツ振興関連事業(No.131～133)	H26 全体として経費削減	2,159	6
	文化イベント等関連事業(No.136～144、146)	H26 全体として経費削減	2,019	7
145	明石薪能開催事業	周年行事として見直し(H26は市制施行95周年事業として実施)	0	7
150	商業振興対策事業	H26 町衆委託料削減、商店街連合会補助金廃止	370	8
153	地域経済緊急支援事業	H26 住宅リフォーム助成事業費2割削減	2,000	8
154	商店街活性化支援事業	H26 商店街・まち再生プランづくり事業廃止	1,675	8
155	TMO支援事業	H26～補助金の廃止に向けて段階的に引き下げ	9,417	8
159	地産地消推進事業	H26 料理教室等の市負担額削減 H26～パイプハウス事業の廃止に向け段階的に事業費削減(H26～H27事業費削減、H28廃止)	3,250	9
167	労働者福祉事業	H26 おしごとナビあかしサイト廃止	806	9
183	地球環境対策推進事業	H26 太陽光発電設備補助事業費を削減	4,000	10

金額の単位は千円

No.は第1回協議会(H25.6.28)に提示した市に裁量のある事業(242事業)の通番

(2) 一部見直しを行う事業(続き)

No.	事務事業名	見直し概要	H26削減額	資料3頁
187	再資源化推進事業	H26 集団回収品目ごとの助成単価見直し	-	10
200	平和啓発推進事業	戦後70周年(平成28年度)を目途に、平和映画会に替わる平和啓発事業を実施	0	11
203	自治会集会施設等整備補助事業	H29 補助割合50%→30%程度、用地取得補助上限2,000万円→1,000万円	0	11
	国際交流関連事業 (No.208~215)	H26 全体として経費削減	3,559	11
225	緑化推進事業	H26 みどりのリサイクル事業費削減、庁舎花壇ほか植替え業務委託料削減	3,714	12

2 引き続き検討する事業

No.	事務事業名	見直し概要	H26削減額	資料3頁
27	敬老月間推進(敬老金支給)事業	引き続き検討	0	2
28	敬老月間推進(長寿写真撮影)事業	H26 写真の配付を敬老会又は最寄りのコミセン等で行う形で継続し、引き続き検討	0	2
30	高齢者福祉サービス推進(敬老優待乗車証)事業	引き続き検討	0	2
41	障害者優待乗車券交付事業	引き続き検討	0	3
49	子育て学習室事業	引き続き検討	0	3
52	交通災害等遺児養育福祉金支給事業	引き続き検討	0	3
56	母子家庭等医療費助成事業	引き続き検討	-	3
57	児童福祉一般事務事業	保育所巡回警備のあり方について引き続き検討	0	3
61	ベビーシート貸出事業	一部利用者負担を徴収するしくみを引き続き検討	0	3
101	幼児教育振興事業	引き続き検討	0	6
125	学校安全管理事業	H26~ 警備員1名+防犯カメラ設置体制をモデル校で試行し、引き続き検討	0	6
129	青少年活動促進事業	青少年団体補助金について引き続き検討	0	6
	生涯学習関連事業 (No.147~149)	H26~ あかねが丘学園1学年の講義を生涯学習センターで実施。あかねが丘学園を含む高齢者の生涯学習全体のあり方を引き続き検討	-	7
152	中小企業融資対策事業	信用保証料の助成割合の引き下げの是非を引き続き検討	0	8
175	交通安全啓発・教育事業	交通安全教室等委託料について引き続き検討	0	10
	ごみ収集運搬関連事業 (No.191~193)	引き続き検討	-	10
	人権啓発・教育関連事業 (No.198、199)	引き続き検討	0	11
219	コミュニティ交通運行事業	路線及び運賃体系の見直しを引き続き検討	0	12
224	港湾管理一般事務事業	みなと記念ホール運営補助金について引き続き検討	0	12
226	菊栽培等事業	観光事業とのタイアップ等、市負担額の削減を引き続き検討	-	12
234	「ラジオ関西」情報提供事業	引き続き検討	0	13

平成26年度削減額 合計

80,202

見直し内容一覧

【資料3】

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番
金額の単位は千円

1 健康・福祉分野

(1) 地域福祉

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
4	福祉ふれあい事業	3,700	全て福祉コミュニティ基金を財源として実施	平成26年度に、あかしふれあいフェスティバルを廃止する。なお、障害者事業所等の授産物品の販路や障害者団体の発表の充実に向けて、引き続き関係団体と連携して、市や地域の多様なイベントを活用する。	3,700	あかしふれあいフェスティバルについては、一旦休止する方向で見直す。 ・障害者事業所等の物品販売や障害者団体の発表について、一時的なイベントではなく、継続的な取り組みとなるよう、当事者団体等の協力を得ながら新たな手法や場を検討していく。

(2) 高齢者福祉

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
8	高齢者福祉(在宅福祉サービス推進)事業	1,000	1,000	・在宅保健医療福祉サービス講演会については、平成26年度に廃止する。(620千円減) ・高齢者に対する保健福祉施策一覽表の作成、配布については継続する。	620	・在宅保健医療福祉サービス講演会については、廃止する方向で見直す。(620千円減) ・高齢者に対する保健福祉施策一覽表の作成、配布については継続する。
22	敬老月間推進(敬老会開催)事業	19,314	19,314	市主催の敬老会を小学校区ごとの実行委員会に委託して実施しているが、平成26年度から、地域が自主的に実施する敬老会に市が助成するしくみに見直し、事業を継続する。 助成金額については、現在の1人当たり500円の積算ではなく、1校区あたり30万円程度を上限に検討する。	10,614	市主催の敬老会は廃止も含めて見直すこととし、地域との協働により、高齢者のニーズに即した開催のあり方を検討する。
24	高齢クラブ活動促進(高齢者スポーツ大会)事業	1,200	1,200	平成26年度に、県の補助金を活用することにより市負担額を削減し、事業を継続する。(400千円減)	400	開催経費を精査し、県の補助金を活用するなど経費を削減する方向で見直す。
26	老人憩の家設置運営事業	12,197	12,197	平成26年度から段階的に見直すこととし、平成26年度に賃借料を廃止(3,691千円減)、平成27年度に委託料を半減(4,253千円減)、平成28年度に事業を廃止する。(8,506千円減)	3,691	市の委託は廃止し、地域が実施する方向で見直す。

見直し内容一覧

【資料3】

金額の単位は千円
No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

(2) 高齢者福祉

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
27	敬老月間推進(敬老金支給)事業	26,132	26,132	地域や関係団体と協議し、地域による高齢者の見守りにつながる新たな事業を実施したうえで、対象年齢や支給金額について、事業の廃止も含め、引き続き検討する。	0	廃止する方向で見直す。
28	敬老月間推進(長寿写真撮影)事業	1,446	1,446	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度は、写真の配付を、敬老会又は最寄りのコミセン等で行う形に見直し、継続する。 利用者数等、平成26年度の状況を見て、平成27年度以降の一部利用者負担導入、事業の廃止等の可否を検討する。 	0	廃止する方向で見直す。
29	高齢者福祉サービス推進(はり・灸・マツサージ施術)事業	10,567	10,567	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に、75歳以上分について県の後期高齢者医療特別対策補助金を活用することとする。(7,095千円減) 平成26年度から、対象年齢を1年ごとに1歳ずつ、75歳まで引き上げていく。(H26 71歳 694千円減、H27 72歳 1,388千円減、H28 73歳 2,083千円減、H29 74歳 2,777千円減、H30 75歳 3,472千円減) 	7,789	廃止する方向で見直す。
30	高齢者福祉サービス推進(敬老優待乗車証)事業	168,670	168,670	対象年齢、対象の交通機関(民間バス、コミュニティバス、タクシー)、利用上限額の設定等、制度のあり方について、引き続き検討する。	0	廃止する方向で見直す。
31	高齢者ふれあい入浴事業	33,000	33,000	<ul style="list-style-type: none"> 浴場組合加盟浴場分については、平成26年度に、新たに利用者負担を導入し、(利用者負担100円 9,232千円減)、その状況を見て、平成27年度以降、段階的に、利用者負担の引き上げ又は実施回数削減の削減(週1回→月2回等)を行うことを検討する。 龍の湯分については、平成26年度に、新たに事業者負担を導入する。(事業者負担200円 4,471千円減) 	13,703	廃止する方向で見直す。

見直し内容一覧

【資料3】

金額の単位は千円

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

(3) 障害者福祉

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
39	スポーツ等推進事業	878	878	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサイクリングについて、現在の年2回の開催を、平成26年度に年1回に集約する。(150千円減) 県主催の障害者のじぎくスポーツ大会への参加における支援については継続する。 	150	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいサイクリングについて、現在の年2回の開催を年1回に集約し、経費を削減する方向で見直す。(150千円減) 県主催の障害者のじぎくスポーツ大会への参加における支援については継続する。
41	障害者優待乗車券交付事業	125,509	125,509	市独自の乗降者数調査を実施しながら、対象者の範囲など、優待乗車証のあり方について引き続き検討する。	0	支援を要する方に必要な支援が継続できるように、障害者福祉施策全体として中堅度の障害者に対する支援を見直ししていく中で優待乗車証の見直しについて検討する。

(4) 子育て環境

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
49	子育て学習室事業	2,554	2,554	活動内容を精査する中で、引き続き、事業のあり方を検討する。	0	活動内容を工夫することにより、委託料を削減する方向で見直す。(448千円減)
52	交通災害等遺児養育福祉金支給事業	480	480	他の支援策との整合性等、引き続き、事業のあり方を検討する。	0	廃止する方向で見直す。
56	母子家庭等医療費助成事業	122,455	76,855	県の第3次行革プラン(企画部会案)において見直し対象(平成26年7月に所得制限を引き下げ、対象を低所得者のみに限定)となっている事業であるため、その動向を見極め、改めて検討する。	-	県制度より緩和している扶養義務者の所得要件について、県制度と同一基準とする方向で見直す。(1,000千円減)
57	児童福祉一般事務事業	24,656	24,656	<ul style="list-style-type: none"> 保育所の巡回警備については、他の安全確保の手段や巡回の範囲・時間帯等、引き続き検討する。 その他の事業については継続する。 	0	<ul style="list-style-type: none"> 保育所の巡回警備について、小学校の警備員配置のあり方見直しに合わせて、巡回の範囲や時間帯を見直すことで、被害抑止力を維持した上で、経費を削減する方向で見直す。 その他の事業については継続する。
61	ベビーシート貸出事業	5,150	5,150	一部利用者負担を徴収して実施するしくみとすることが可能か、引き続き検討する。	0	在庫シートの処分のため、無償譲渡として実施する期間を経て、廃止する方向で見直す。(無償譲渡として実施する期間の事業費は1,000千円減)

市に裁量のある事業見直し（市民・市議会との意見交換対象事業）
見直し内容一覧

第7回財政健全化推進協議会（H26.1.14）資料
【資料3】
金額の単位は千円

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

(5) 地域医療

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
65	公衆浴場助成事業	2,626	2,298	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に、明石浴場組合運営事業補助金のうち浴場数に応じた積算としていた部分を削減し(689千円減)、段階的に事業補助への切り替えを進める。 公衆浴場設備改善資金利子補給補助金については継続する。 	689	<ul style="list-style-type: none"> 明石浴場組合運営事業補助金については、廃止する方向で見直す。(1,969千円減) 公衆浴場設備改善資金利子補給補助金は継続する。
66	地域医療一般事務事業	22,893	22,893	<ul style="list-style-type: none"> 明石市医師会准看護高等専修学校運営補助金については、平成26年度に2割削減し(1,384千円減)、引き続き医師会と准看護学校のあり方について協議していく。 明石市医師会運営補助金、明石市歯科医師会運営補助金については、平成26年度に廃止する。(600千円減) その他の事業については継続する。 	1,984	<ul style="list-style-type: none"> 明石市医師会准看護高等専修学校運営補助金については、当面2割程度削減することとし(1,384千円減)、引き続き医師会と准看護学校のあり方について協議していく。 明石市医師会運営補助金、明石市歯科医師会運営補助金については、廃止する方向で見直す。 その他の事業については継続する。
67	地域医療連携事業	2,062	2,062	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療市民フォーラムについては、平成26年度に、医師会や県立がんセンター等と共催で実施することで、市負担額を削減する。(490千円減) 平成26年度に、市が設置する「がん医療対策会議」に替えて、医療機関を中心とした協議会及び市と医療機関や関係団体との連絡会を設置することにより、市負担額を削減する。(782千円減) その他の事業については継続する。 	1,272	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療市民フォーラムについては、医師会や県立がんセンター等と共催で実施することで、より効果的、効率的な運営を図る方向で見直す。(573千円減) 市が設置する「がん医療対策会議」に替えて医療機関を中心とした協議会を設置し、在宅療養体制の充実に向けて、この協議会と連携・役割分担しながら、医療機関や関係団体と効果的な協議を行う場を設置し、検討を進める。 その他の事業については継続する。

見直し内容一覧

【資料3】

金額の単位は千円
Noは第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に載量のある事業（242事業）の通番

(6) 健康づくり

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
	各種がん検診事業 (80) 胃がん検診事業) (81) 子宮がん検診事業) (82) 胸部検診事業) (83) 乳がん検診事業) (84) 大腸がん検診事業)	254,498	227,829	<p>見直し内容</p> <p>・胸部検診事業及び大腸がん検診事業については、平成26年度に、集団検診委託料単価を引き下げるとともに、受診者の自己負担額を見直す。(経費削減効果は約2,900千円。ただし、受診率の向上が見込まれるため予算額は増加する。)</p> <p>・検診の手法(集団検診の拡充)や受診者の自己負担額などの見直しに向けて引き続き検討する。</p> <p>・(参考) 胃がん検診事業については、平成25年度からABC検診を導入したことに伴い、5年周期で対象者の増減を繰り返しながら、全体として漸減していく。(H25当初予算比 H26 19,636千円減 H27 29,912千円減 H28 35,620千円減 H29 38,093千円減 H30 8,974千円減)</p>	2,900	がん検診事業全体として、検診受診率の向上と経費の効率化の両立が図られるよう、検診の手法(集団検診の拡充)や受診者の自己負担額などの見直しを図る。
	各種乳幼児健康診査事業 (88) 1歳6か月児健康診査事業) (89) 4か月児健康診査事業) (90) 3歳児健康診査事業) (93) 10か月児健康診査事業)	45,198	45,198	<p>見直し内容</p> <p>・平成26年度に、健診業務従事者への委託料の職種ごとの単価を見直す。(全体で1,688千円減)</p> <p>・委託経費などについて引き続き検討する。</p>	1,688	乳幼児健康診査事業(集団健診)として、経費の効率化が図られるよう、委託経費の見直しを図る。
94	母子歯科健康診査事業	14,540	14,540	平成26年度に、2歳児のみの健診に見直し、親の健診に替えて、妊婦に対する健診を実施する。(母子歯科健診としてはH26 既通知分があるため4,541千円減 H27 6,384千円減 妊婦歯科健診は6,630千円増)	-2,089	2歳児のみの実施とする方向で見直す。(6,384千円減)

見直し内容一覧

【資料3】

金額の単位は千円

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

2 教育・文化分野

(1) 学校教育

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
101	幼児教育振興事業	24,693	21,381	就学前の子どもの保護者に対する子育て支援施策全体の中で、引き続き、事業のあり方を検討する。	0	・私立幼稚園等保護者補助金及び就園・就学援助費について、2割程度削減する方向で見直します。(1,555千円減) ・私立学校振興助成事業補助金及び幼児教育研究事業委託金について、2割程度削減する方向で見直す。(622千円減) ・その他の事業については継続する。

(2) 青少年育成

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
125	学校安全管理事業	117,214	117,214	平成26年度から、モデル校において警備員1名を配置し、防犯カメラを設置する体制を試行するなど、事業のあり方を引き続き検討する。	0	学校における児童の安全確保について、児童の安全の確保と事業の効率化の両立を図ることのできる事業のあり方を検討する。
129	青少年活動促進事業	525	525	青少年団体への補助金のあり方について、引き続き検討する。	0	・青少年団体への補助金については、削減する方向で見直す。(60千円減) ・その他の事業については継続する。

(3) スポーツ振興

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
	スポーツ振興関連事業 (131) 社会体育一般事務事業) (132) 生涯スポーツ推進事業) (133) 広域連携スポーツ推進事業)	29,714	29,574	市が事業を実施する意義や、各事業の趣旨などを改めて整理し、平成26年度に全体として経費を削減する。(2,159千円減)	2,159	市が事業を実施する意義や、各事業の趣旨などを改めて整理し、全体として経費を削減する方向で見直す。

見直し内容一覧

【資料3】

Noは第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番
金額の単位は千円

(4) 文化芸術振興

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
145	文化イベント等関連事業 (136 文化芸術創生基本計画推進事業) (137 芸術祭等開催事業) (138 文芸祭開催事業) (139 街角イベント推進事業) (141 文化芸術こどもクラブ開催事業) (142 市民交響楽団支援事業) (143 明石将棋フェスティバル開催事業) (144 中崎寄席開催事業) (146 こども・親子対象芸術鑑賞事業)	20,785	19,850	市の役割の明確化、他の団体等との事業の重複の整理、事業の効率化等を通じて、平成26年度に全体として経費を削減する。(2,019千円減)	2,019	市の役割を明確化、他の団体等との事業の重複の整理、事業の効率化等を通じて、今後も更なる精査に努め、全体として2割程度の経費を削減する方向で見直す。
	145 明石薪能開催事業	5,000	5,000	今後は周年行事として実施する。(平成26年度は市制施行95周年事業として実施)	0	今後は周年行事として実施する方向で見直す。

(5) 生涯学習

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
	生涯学習関連事業 (147 生涯学習推進事業) (148 あかねが丘学園運営事業) (149 あかねが丘学園西分校運営事業)	51,541	44,555	あかねが丘学園について、1学年の専攻コース、カリキュラムを見直し、生涯学習センターで実施するとともに、クラブやボランティア活動を含めた学園のあり方について、学生等関係者と協議しながら、引き続き検討する。また、高齢者の生涯学習全体のあり方を引き続き検討する。(H26は生涯学習センターで実施するための費用として5,100千円増)	-	あかねが丘学園、明石シニアカレッジ、コミセン高齢者大学について、高齢者の生涯学習全体の見直しの中で、利用者ニーズや施設の老朽化等の状況を踏まえ、あり方を検討する。

見直し内容一覧

【資料3】

金額の単位は千円

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

3 産業・観光分野

(1) 商工業振興

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
150	商業振興対策事業	5,748	5,745	見直し内容 ・若手商業経営者交流研究事業については、平成26年度に委託料を削減する。(100千円減) ・明石市商店街連合会事業補助金については、平成26年度に廃止する。(270千円減) ・明石商工会議所に対する補助金及び委託料については、講習等の内容を精査するなど、引き続きあり方を検討する。 ・その他の事業については継続する。	370	・明石商工会議所に対する補助金及び委託料については、削減する方向で見直す。(300千円減) ・若手商業経営者交流研究事業委託料については、削減する方向で見直す。(100千円減) ・明石市商店街連合会補助金については、廃止する方向で見直す。(270千円減) ・その他の事業については継続する。
152	中小企業融資対策事業	552,314	5,567	経済状況を把握しながら、信用保証料の助成割合引き下げの是非を、引き続き検討する。	0	信用保証料の助成については、助成割合を引き下げる方向で見直す。(350千円減)
153	地域経済緊急支援事業	10,000	10,000	平成26年度に、住宅リフォーム助成の事業費を2割削減する(2,000千円減)一方、国の補助金の活用を検討するとともに、平成27年度以降のあり方について検討する。	2,000	住宅リフォーム助成については、廃止する方向で見直す。
154	商店街活性化支援事業	21,384	21,384	・商店街・まち再生プランづくり事業について、県補助事業の終了に伴い、平成26年度に廃止する。(1,675千円減) ・にぎわい・ふれあいめぐり商店街事業については、事業の成果を検証して補助対象事業の内容や補助率について、引き続き検討する。 ・その他の事業については継続する。	1,675	・にぎわい・ふれあいめぐり商店街事業については、補助対象事業の内容を見直すとともに、補助率を引き下げる(助成対象経費の50%から40%へ)方向で見直す。(2,000千円減) ・商店街・まち再生プランづくり事業については、県補助事業の終了に伴い廃止する方向で見直す。(1,675千円減) ・その他の事業については継続する。
155	TMO支援事業	69,274	69,274	明石地域振興開発株式会社「経営健全化に向けた取組方針」に従い、補助金の将来的な廃止に向けて段階的に引き下げていく。(各年度約10,000千円ずつ減)	9,417	明石地域振興開発株式会社「経営健全化に向けた取組方針」に従い、補助金を段階的に引き下げていく。

市に裁量のある事業見直し（市民・市議会との意見交換対象事業）
見直し内容一覧

第7回財政健全化推進協議会（H26.1.14）資料
【資料3】
金額の単位は千円

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番

(2) 農業振興

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
159	地産地消推進事業	5,470	5,470	<p>・小中学校及び市民を対象にした明石の水産物を使った調理実習、料理教室等については、平成26年度に、事業の一部廃止や国の補助事業の活用を図ること等により、市負担額を削減する。(3,000千円減)</p> <p>・パイプハウス事業については、段階的に縮小し、平成28年度に廃止する。(670千円減)</p> <p>・その他の事業については継続する。</p>	3,250	<p>・小中学校及び市民を対象にした明石の水産物を使った調理実習、料理教室等については、事業の一部廃止や国の補助事業の活用を図ること等により、市負担額を削減する方向で見直す。</p> <p>・パイプハウス事業については、段階的に縮小し、廃止とする方向で見直す。(670千円減)</p> <p>・その他の事業については継続する。</p>

(4) 観光振興

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
163	観光市民トイレ助成事業	1,712	1,712	<p>淡路ジェノバラインターミナルについては平成26年度に、ステーションプラザについては改装に併せて平成27年度に、魚の棚商店街については明石駅前南地区再開発ビルの完成に併せて平成29年度に、補助を廃止する。</p>	122	<p>段階的に補助を廃止する方向で見直す。</p>

(5) 就労・勤労者支援

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
167	労働者福祉事業	2,666	2,666	<p>・「おしごとナビあかし」サイトについては、平成26年度に廃止する。(806千円減)</p> <p>・明石労働者福祉協議会への委託事業については、引き続きあり方を検討する。</p>	806	<p>・「おしごとナビあかし」サイトについては、廃止する方向で見直す。(806千円減)</p> <p>・明石労働者福祉協議会への委託事業については、事業内容を精査し、委託金額を削減する方向で見直す。(100千円減)</p>

見直し内容一覧

【資料3】

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番
金額の単位は千円

4 生活・環境分野

(1) 防災・生活安全対策

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
175	交通安全啓発・教育事業	9,552	9,552	交通安全協会に委託して実施する交通安全教室等のあり方について、引き続き検討する。	0	交通安全協会に委託して実施する交通安全教室等について、今年度から市で直接雇用した交通指導員を活用することにより、委託金額を1割程度削減する方向で見直す。(700千円減) ・その他の事業については継続する。

(3) 環境

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
183	地球環境対策推進事業	13,656	13,656	太陽光発電設備補助について、平成26年度に、事業費を削減し(4,000千円減)、引き続き、代替となるより効果的な新たな地球温暖化対策の実施に向けて検討する。 ・その他の事業については継続する。	4,000	太陽光発電設備補助については廃止する方向で見直し、新たな地球温暖化対策の実施を検討する。 ・その他の事業については継続する。
187	再資源化推進事業	38,629	23,629	再生資源回収団体への助成金について、平成26年度に、品目一律の助成単価(1kgあたり4円)を見直し、品目に応じて異なる助成単価を設定する。	-	品目一律の助成(1kgあたり4円)を見直し、品目ごとの単価を設定することにより、回収量の増加につなげるとともに、事業費を削減する方向で見直す。(5,000千円減)
	ごみ収集運搬関連事業 (191 ごみ収集運搬事業) (192 ごみ収集運搬委託事業) (193 粗大ごみ収集運搬事業)	419,834	394,632	ごみ収集運搬事業については、事業の適正化や効率化を図るとともに、職員改革や民間とのコスト比較、さらには市民サービス向上の観点から、「直営収集業務の将来のあり方」を検討する。 ・委託収集業務については、契約方法等を見直します。	-	直営収集業務については、事業の適正化や効率化を図るとともに、職員改革や民間とのコスト比較、さらには市民サービス向上の観点から、「直営収集業務の将来のあり方」を検討する。 ・委託収集業務については、「直営収集業務の将来のあり方」との整合を図りながら、契約方法等を見直します。

見直し内容一覧

(4) 人権・共生社会

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
	人権啓発・教育関連事業 (198 人権教育推進事業) (199 人権推進団体補助事業)	23,682	23,682	人権施策全体のあり方を引き続き検討する。	0	人権教育・啓発を含めた人権施策全体の見直しを検討する。
200	平和啓発推進事業	943	943	・戦後70周年(平成28年度)を目的に、平和映画会に替わる平和啓発事業を実施する。 ・その他の事業については継続する。	0	戦後70年の節目をもって平和映画会を廃止し、平和の語り部など、既存の事業の充実や新たな事業展開を検討する。

(5) コミュニティづくり

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
203	自治会集会所等整備補助事業	43,202	40,702	・平成29年度に、集会所整備補助、放送設備整備補助、集会所用地取得補助について、補助割合を現行の50%から30%程度に見直すとともに、集会所用地取得補助について、補助額の上限を2,000万円から1,000万円に見直す。 ・自治会掲示板設置等補助については、現行通り継続する。	0	・集会所整備補助、放送設備整備補助、集会所用地取得補助について、補助総額を全体の3割程度削減する方向で、補助割合を見直す。 ・集会所用地取得補助について、補助額の上限を2,000万円から1,000万円に引き下げる方向で見直す。 ・自治会掲示板設置等補助については、現行通り継続する。

(6) 都市間交流・国際交流

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
	国際交流関連事業 (208 姉妹都市交流推進事業) (209 明石市青少年派遣事業) (210 友好都市交流推進事業) (211 明石市友好訪中団派遣事業) (212 無錫市友好交流団受入事業) (213 無錫市研修生受入事業) (214 国際交流推進事業) (215 諸外国との交流事業)	18,003	18,003	市が直接実施しなければならぬ事業を精査し、平成26年度に全体として経費を削減する。(3,559千円減)	3,559	市が直接実施しなければならぬ事業を精査し、それ以外のものは国際交流協会が実施する方向へ移行するなど、全体として2割程度の経費を削減する方向で見直す。

見直し内容一覧

【資料3】

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に裁量のある事業（242事業）の通番
金額の単位は千円

5 都市基盤整備分野

(2) 交通体系

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
219	コミュニティ交通運行事業	178,595	174,515	コミュニティバス(たこバス)について、路線及び運賃体系の見直しを引き続き検討する。	0	コミュニティバスについては、改廃スキームに沿って、路線の見直しや廃止を進めるとともに、運賃体系の見直しを検討する。

(3) 海辺の活用

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
224	港湾管理一般事務事業	2,423	2,243	みなど記念ホール運営補助金のあり方について、引き続き検討する。 ・その他の事業については継続する。	0	みなど記念ホール運営補助金については、削減する方向で見直す。(200千円減) ・その他の事業については継続する。

(4) 公園・緑化

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
225	緑化推進事業	35,032	33,283	みどりのリサイクル事業委託については、平成26年度に事業費を削減する。(2,240千円減) ・庁舎花壇ほか植替え業務委託については、平成26年度に委託料を削減する。(1,474千円減) ・花と緑の学習園の運営面を含めて、市民の主体的な関わりを増やす方策を引き続き検討する。	3,714	みどりのリサイクル事業委託については、事業費を削減する方向で見直す。(2,240千円減) ・庁舎花壇ほか植替え業務委託については、庁舎2階の花壇に低木を植えること等により、植替えにかかる費用を削減する方向で見直す。(1,474千円減) ・花と緑の学習園の運営面を含め、市民の主体的な関わりを増やす方策の検討を進める。
226	菊栽培等事業	17,669	17,036	観光事業とのタイアップなどによる市負担額の削減について、引き続き検討する。	-	観光事業とタイアップして協賛金を募るなど、現状の開催規模を維持したうえで経費の削減を図る方策を検討する。

市に載量のある事業見直し（市民・市議会との意見交換対象事業）
見直し内容一覧

第7回財政健全化推進協議会（H26.1.14）資料
【資料3】

No.は第1回協議会（H25.6.28）に提示した市に載量のある事業（242事業）の通番
金額の単位は千円

6 行政経営分野

(3) 行政経営

No.	事務事業名	H25当初予算額		見直し内容	H26 削減額	(参考) 第2回協議会(H25.8.2)で 提示した見直し案(要約)
		事業費	一般財源			
234	「ラジオ関西」情報提供事業	2,527	2,527	他の広報媒体と比較する中で、あり方について、引き続き検討する。	0	廃止する方向で見直す。

H25当初予算額		H26 削減額
事業費	一般財源	
2,622,512	1,938,748	80,202
合計		